

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月1日	(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)							
	発生場所	6号機 RHRHxエリア			2020/5/26	2020/5/23	2020/5/23		
	作業主管G	1～6号機設備グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2020/5/20	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-50
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	紙・ウエス類	A 01	D B	1.5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	ビニール類	A 02	D B	1.5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	3	木材類	A 03	D B	0.5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
4	可燃物その他	A 04	D B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
5									
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0187
				2020/5/27
調整後保管日時		2020年6月1日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/1 10:30	1.3 m ²			1
	2	1	ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/1 10:30	1.3 m ²			1
	3	1	木材類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/1 10:30	0.5 m ²			1
	4	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/1 10:30	0.8 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業主管理	保管希望日時	2020年6月1日		(月)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)										
	発生場所	5・6号機建屋内					2020/5/26	2020/5/26	2020/5/26			
	作業主管G	1～6号機械設備グループ			監理員	TEL						
	元請会社				担当者	TEL						
G記入欄	線量測定年月日	2020/5/22		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-66	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③								
	1	紙・ウエス類	A 01	W	A	1 m	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無			
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	A	1 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無			
入欄	3	可燃物その他	A 04	D	A	1 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無			
	4	難燃シート類	C 02	D	A	1 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無			
	5	難燃物その他	C 04	D	A	1 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無			
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと 企業殿持込み											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0188
				2020/5/27
調整後保管日時		2020年6月1日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/1 11:00	0.1 m			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/1 11:00	0.3 m			1
	3	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/1 11:00	0.1 m			1
	4	1	難燃シート類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/1 11:00	0.1 m			1
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0126

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月2日	(火)	10:30	承認	審査	作成								
	作業件名	小口工事													
	発生場所	汚泥処理施設(旧海洋物倉庫 GN-16中央)			2020/5/27	2020/5/27	2020/5/27								
	作業主管G	建築設備保守グループ	監理員		TEL										
	元請会社		担当者		TEL										
	線量測定年月日	2020/5/27	測定者		測定器名	パトロールサーベイ	管理番号 F1-PS-173								
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
		①	②	③											
		1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02						W A	2 m ³	2.2 μ Sv/h	1.9 μ Sv/h	無	
		2	可燃物その他	A 04						W A	2 m ³	2.2 μ Sv/h	1.9 μ Sv/h	無	
		3	可燃物(紙・ウエス類)	A 01						W A	1 m ³	2.2 μ Sv/h	1.9 μ Sv/h	無	
4															
5															
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。															

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0216
				2020/5/27
調整後保管日時		2020年6月2日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 10:30	0.8 m ³			1
	2	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 10:30	0.2 m ³			1
	3	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 10:30	0.8 m ³			1
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月5日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	J2タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/5/19	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-181		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	D	B	5 m ²	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0220
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 8:30	3.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年6月5日	(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	J2タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員	TEL						
	元請会社		担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/5/19	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-181		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	難燃物その他	C	04	D	B	3 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
2	ゴム類	C	01	D	B	1 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
3	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	06	—	0221
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2		ICWBL	F1-ICWBL-163	
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他(→H)④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 8:30	1 m ²			2
	2	1	ゴム類④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 8:30	0.5 m ²			1
	3	1	難燃シート類④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 8:30	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月2日	(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事								
	発生場所	大型機器建屋東側(五差路)								
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員	TEL						
	元請会社		担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/5/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-125		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	耐圧ホース			C 03 D B	5 m ³	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	06	—	0223
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-163	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	—	エリアP1(屋外)	2020/6/2 9:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
	D	伐採木							
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年6月2日	(火)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事								
	発生場所	大型機器建屋東側(五差路)				2020/5/27	2020/5/27	2020/5/27		
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/5/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-125		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	5 m	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
メ モ	4						m			
	5						m			
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0224
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月2日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-163	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 10:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月3日		(水)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事						
	発生場所	大型機器建屋東側(五差路)				2020/5/27	2020/5/27	2020/5/27
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/5/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-125
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③				β + γ 線量率
	1	ビニール袋類	A 02	D B	3 m ³	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無
	2	木材類	A 03	D B	1 m ³	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無
3	ロープ・安全ネット	A 04	D B	1 m ³	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
4				m ³				
5				m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0225
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール袋類 ④	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/6/3 9:30	2.6 m ³			1
	2	1	木材類 ④	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/6/3 9:30	1 m ³			1
	3	1	ロープ・安全ネット ④	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/6/3 9:30	0.7 m ³			1
												m ³			
												m ³			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013708 - 0033

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月3日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事								
	発生場所	大型機器建屋東側(五差路)				2020/5/27	2020/5/27	2020/5/27		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/5/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-125		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	5 m ²	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0226
調整後保管日時				2020年6月3日 10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-163
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H) ④	2 μ Sv/h	- 2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/3 10:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月4日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事								
	発生場所	大型機器建屋東側(五差路)				2020/5/27	2020/5/27	2020/5/27		
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/5/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-125		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	耐圧ホース	C	03	D	B	5 m	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0227
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-163
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 9:30	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月5日	(金)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事								
	発生場所	大型機器建屋東側(五差路)				2020/5/27	2020/5/27	2020/5/27		
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/5/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-125		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	耐圧ホース	C	03	D	B	5 m	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0228
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-163	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 10:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0016

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月2日		(火)	8:00	承認	審査	作成
	作業件名	仮設電源設備除却工事						
	発生場所	⑥-2仮設高圧変圧器盤～仮設分電盤No.G-1				2020/5/28	2020/5/28	2020/5/27
	作業主管G	電気設備建設グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/5/25	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号
						F1-ICWBL-68		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無
		①	②	③				β+γ 線量率
	1	難燃物(難燃物その他)	C 04	D A	5 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2				m ³			
	3				m ³			
	4				m ³			
	5				m ³			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0239
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月2日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-163	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他(→H)④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 8:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・UIS類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月2日	(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)							
	作業主管G	総務グループ	監理員	TEL					
	元請会社		担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/5/26	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	268	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	ダンボール	A 01	D A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
	4				m ²				
	5				m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0243
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 9:30	1.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		
							11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品
							13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —
							15 —	16 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	01 ゴム類	02 難燃シート類
							03 ホース類	04 難燃物その他
							05 —	06 —
							07 —	08 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)
							03 —	04 —
							05 —	06 —
							07 —	08 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月2日	(火)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務					
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/5/28	2020/5/28	2020/5/28
	作業主管G	総務グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/5/26	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号
							268
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率
			①	②	③		表面線量率
	1	ビニール	A	02	D	A	1 m ³
	2	プラスチック	A	02	D	A	1 m ³
	3	ペットボトル	A	02	D	A	2 m ³
	4	わりばし	A	04	D	A	1 m ³
	5						m ³
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による						

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0244
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月2日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 9:30	0.7 m ³			1
	2	1	プラスチック ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 9:30	1 m ³			1
	3	1	ペットボトル ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 9:30	2 m ³			1
	4	1	わりばし ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 9:30	0.8 m ³			1
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木	02	伐採木(幹・根)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2020年6月2日		(火)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/5/28	2020/5/28	2020/5/28		
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G 記 入 欄 メモ	線量測定年月日	2020/5/26	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	268		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ビニール	A 02	D	A	2 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	紙	A 01	D	A	3 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	3					m ²				
4					m ²					
5					m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0245
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月2日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 10:10	1.4 m ²			1
	2	1	紙 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/2 10:10	2.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテ
ゴリ

①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
			06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
	B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
			D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	② 状態				D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0074

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2020年6月4日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G4南エリアタンク受入配管関連								
	発生場所	G4南タンクエリア				2020/5/28	2020/5/28	2020/5/28		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/5/22	測定者			測定器名	GMAD			
	管理番号	F1-GMAD-194								
G 記 入 欄	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A 01	D B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	3				m ²					
	4				m ²					
5				m ²						
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0249
				2020/5/28
調整後保管日時		2020年6月4日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 10:30	1.9 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 10:30	1.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				02	—	03	—	04	—	05	—	06	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				02	—	03	—	04	—	05	—	06	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月4日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/5/29	2020/5/29	2020/5/29		
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/5/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	394		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	ペットボトル	A	02	D	A	4 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2	ビニール	A	02	D	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0263
				2020/5/29
調整後保管日時		2020年6月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 9:30	4 m ³			1
	2	1	ビニール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 9:30	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
	01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8010112 - 0001

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年6月4日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2020/5/29	2020/5/29	
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/5/28		測定者			測定器名	F1-ICW		
							管理番号	394		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙	A	01	D	A	2 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
メ モ	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	3 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0264
調整後保管日時				2020年6月4日
				11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 9:30	0.8 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 9:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月5日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2020/5/29	2020/5/29	2020/5/29	
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/5/28	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	394		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	紙	A	01	D	A	1 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
2	発泡スチロール	A	02	D	A	2 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
3	マット	A	04	D	A	2 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。持込み分 委託追加仕様書による										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0265
				2020/5/29
調整後保管日時		2020年6月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 9:30	4.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0020

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月3日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	3u キャスク取扱構内移送業務委託								
	発生場所	共用プール建屋 3FL オペフロ				2020/5/29	2020/5/29	2020/5/29		
	作業主管G	3号燃料取り出しPJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/5/20	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-106		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物(プラスチック・ビニール類)	A 02	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	2	可燃物(木材類)	A 03	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	3					m ³				
	4					m ³				
5					m ³					

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0279
調整後保管日時				2020年6月3日
				8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/3 8:00	0.8 m ³			1
	2	1	木材類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/3 8:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0020

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月4日		(木)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	3u キヤスク取扱構内移送業務委託									
	発生場所	共用プール建屋 3FL オペフロ				2020/5/29	2020/5/29	2020/5/29			
	作業主管G	3号燃料取り出しPJグループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/5/21	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-106		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	2	木材類	A	03	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	3	ゴム類	C	01	D	A	0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h	無	
	4	難燃シート類	G	02	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h	無	
5	可燃物その他	A	04	D	A	0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h	無		
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0280
				2020/6/1
調整後保管日時		2020年6月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 8:00	0.9 m ³			1
	2	1	木材類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 8:00	1 m ³			1
	3	1	ゴム類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 8:00	0.05 m ³			1
	4	1	難燃シート類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 8:00	0.8 m ³			1
	5	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/4 8:00	0.1 m ³			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0020

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月5日		(金)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	3u キヤスク取扱構内移送業務委託							
	発生場所	共用プール建屋 3FL オペフロ				2020/5/29	2020/5/29	2020/5/29	
	作業主管G	3号燃料取り出しPJグループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/5/21	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-106	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無
1	プラスチック・ビニール類			A 02 D A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
2	可燃物その他			A 04 D A	0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
3	紙・ウエス類			A 01 D A	0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
4					m ³				
5					m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0281
				2020/6/1
調整後保管日時		2020年6月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 9:15	1 m ³			1
	2	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	12 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 9:15	0.2 m ³			1
	3	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	40 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 9:15	0.02 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0040

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年6月5日		(金)	11:00	承認	審査	作成					
	作業件名	タンク連結管他点検関連											
	発生場所	H1、H2、H4N、J4、J7タンクエリア					2020/5/29	2020/5/29	2020/5/29				
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL							
	元請会社				担当者	TEL							
	線量測定年月日	2020/5/29	測定者		測定器名	電離箱サーバイメータ	管理番号	F1-ICWBL-158					
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③									
		1	紙・ウエス類	A 01		D	B	2 m ²	0.01 mSv/h			0.01 mSv/h	無
		2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02		D	B	1 m ²	0.01 mSv/h			0.01 mSv/h	無
		3	可燃物その他	A 04		D	B	1 m ²	0.01 mSv/h			0.01 mSv/h	無
4	難燃物その他	C 04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無					
5													

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0282
				2020/6/1
調整後保管日時		2020年6月5日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 11:00	2.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 11:00	1.2 m ²			1
	3	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 11:00	1 m ²			1
	4	1	難燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 11:00	0.1 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月5日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	汚染土運搬委託								
	発生場所	地下貯水槽Ⅱ北側資材置場						2020/6/2	2020/6/2	2020/6/2
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/5/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-38		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	W	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	紙・ウエス類	A	01	W	B	0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	難燃シート類	C	02	W	B	0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0328
				2020/6/2
調整後保管日時		2020年6月5日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 8:15	1 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 8:15	0.1 m ³			1
	3	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 8:15	2.5 m ³			1
	4	1	難燃シート類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 8:15	0.1 m ³			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012311 - 0001

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年6月5日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F保安資材管理業務委託								
	発生場所	3.4号機サービス建屋					2020/6/2	2020/6/2	2020/6/2	
	作業主管G	保安総括グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/5/29	測定者		測定器名	ICW	管理番号	FI-ICW-350		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	4 μ Sv/h	7 μ Sv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0339
調整後保管日時				2020/6/2
2020年6月5日				9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	FI-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012311 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年6月5日		(金)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F保安資材管理業務委託							
	発生場所	3.4号機サービス建屋			2020/6/2	2020/6/2	2020/6/2		
	作業主管G	保安総括グループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/5/29	測定者		測定器名	ICW	管理番号	FI-ICW-350	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	4 μ Sv/h	7 μ Sv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0340
				2020/6/2
調整後保管日時		2020年6月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 10:30	7.8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0085

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年6月5日	(金)	10:30	承認	審査	作成												
	作業件名	6R D/G他点検手入工事(第5回計画点検)																	
	発生場所	6号機 取水路エリア			2020/6/2	2020/6/2	2020/6/2												
	作業主管G	1~6号機械設備グループ			監理員	TEL													
	元請会社				担当者	TEL													
	線量測定年月日	2020/5/27	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-22											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率										
		①	②	③															
		1	木材	A 03						D	B	2	m ³	4	μSv/h	4	μSv/h	無	
		2	プラスチック・ポリ	A 02						D	B	1	m ³	4	μSv/h	4	μSv/h	無	
		3	紙・ウエス	A 01						D	B	1	m ³	4	μSv/h	4	μSv/h	無	
		4	ゴム類	C 01						D	A	0.5	m ³	4	μSv/h	5	μSv/h	無	
5						m ³													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																			

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	06	—	0341
				2020/6/3
調整後保管日時		2020年6月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 10:30	2 m ³			1
	2	1	プラスチック・ポリ ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 10:30	0.9 m ³			1
	3	1	紙・ウエス ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 10:30	0.1 m ³			1
	4	1	ゴム類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/6/5 10:30	0.1 m ³			1
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年6月2日		(火)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)								
	発生場所	定検機材倉庫A棟								
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/6/2	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,50		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	フランジタンク片底板 (180101)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。 20ftコンテナに詰込み、保管致します。→AAエリアへ保管									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	06	—	0002
				2020/6/2
調整後保管日時		2020年6月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年6月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片底板 (180101)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2020/6/2 11:10	21 m ²		180101	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2020年6月3日	(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)							
	発生場所	定検機材倉庫A棟			2020/6/3	2020/6/3	2020/6/3		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/3	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198.50	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無
1	フランジタンク片側板(180138)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			

線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。
20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	06	—	0003
調整後保管日時				2020年6月3日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180138)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2020/6/3 11:20	21 m ²		180138	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
	01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年6月5日	(金)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)							
	発生場所	定検機材倉庫A棟			2020/6/5	2020/6/5	2020/6/5		
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/6/5	測定者		測定器名	F1-ICWJCWBH	管理番号	198,50	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	フランジタンク片 側板 (180106)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			

線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。
20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	06	—	0005
調整後保管日時				2020年6月5日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h			1	m ²			
	1	1	フランジタンク片 側板 (180106)	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	エリアAA	2020/6/5 11:20	21	m ²		180106	1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。